

提出 21年 2月24日

## 会合議事録

研究会名：第2回原子分解能X線励起ホログラフィー研究会

日時：2009年1月9日（金）14:00～17:00

場所：東京大学・山上会館 2F 大会議室

（第22回放射光学会会場）

出席者：（議事録記載者に下線）

林好一（代表、東北大）

松下智裕（副代表、JASRI）

松井文彦（奈良先端大）

大門寛（奈良先端大）

室隆桂之（JASRI）

鈴木基寛（JASRI）

加藤有香子（JASRI）

岡田京子（JASRI）、

大政義典（広島工大）

上坂彰朗（東北テクノアーチ）、

八方直久（広島市大）

計11名

議題：原子分解能ホログラフィーに関する最近の成果、現状

議事内容：

お互いの研究内容に対する理解を深め、今後の交流を円滑にするために各自が以下の題目で講演を行った。講演後に今後の活動に対するフリーディスカッションを予定していたが、講演が想定以上に盛況で質疑応答が多く、会場予約の時刻を過ぎてしまったので、次回への持ち越しとなった。（次回の開催は未定である。）

発表者 題目

林 蛍光X線ホログラフィーのこれまでの経緯と本研究会に期待するもの

松下 光電子ホログラフィー:講演で話せないネタ  
松井 円偏光光電子回折による原子配列立体写真と回折分光による  
原子層分解磁気構造解析  
大門 東大ビームラインにおけるホログラフィー研究の展開  
八方 蛍光X線ホログラフィーによる希薄磁性半導体の局所構造解析  
大政 結晶 Se-Te 混合系の構造変化  
鈴木 BL39XU の紹介  
加藤 ボロンドープダイヤモンド中ボロンサイトの立体原子顕微鏡  
室 軟X線ビームライン BL25SU の紹介  
上坂 検出器開発と CT、逆X線光電子ホログラフィー

以 上